

若者が主体となって大人と考える まちの未来 こどもの未来

『こどもまんなかミーティング』

～こどもまんなか社会の実現に向けて～

関高校生徒が取り組む「未来のこどもたちへのメッセージ」

- ・ 関高校2年生は、総合的な探究の時間の授業において自分たちの生活を取り巻く課題を見つけ、地域の大人を巻き込み解決策を考える探究活動を実施している。
- ・ 探究活動グループの共通テーマは「まちの未来 こどもの未来」

【探究活動内容発表】7グループ

子ども食堂活動の促進、フードロス削減（地域の悩みお助け隊）、男女平等（関ジェンダー）、郷土文化の掘り起こし（地域研究部）、地域の特産品の活用促進（キウイ・米粉・円空いも）

今の若者と大人が一緒になって「未来のこどものためにできること」は

【ワークショップ】

- ・ 高校生と大人が一緒になり、グループに分かれ、未来のこどもたちのために「今の自分たちに何ができるか、何をすべきか」を参加者全員で考え、当市の目標を共有します。

日時：令和7年3月27日（木）13：00～15：30

場所：関市役所6階 大会議室

参加者：関高校生徒、探究活動協力事業者・関係者、関市議会議員、市職員

アドバイザー：大学教授、小学校・高校教諭、まちづくり支援者 約70名



こども条例の制定に向けて

すべてのこどもが持つこどもの権利について、本市においてこども自身だけでなく地域全体で認識するために「こども条例」制定に向けてみんなで取り組みます。